

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内> (Sr)
 2022年度 第3四半期

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		分析機関
			Sr-90 (Bq/kg(生))	参考 Cs合計 (Bq/kg(生))	
1 F敷地沖合3 km付近(T-S4)	ドチザメ(全体)No.1	2022/12/22	< 1.1E-02	6.1E+00	KANSOテクノス
2 F敷地沖合2 km付近(T-S7)	カスザメ(全体)No.1	2022/11/9	< 1.1E-02	3.6E+00	KANSOテクノス
1 F敷地沖合10 km付近(T-B3)	ホシザメ(全体)No.1	2022/10/28	< 8.1E-03	3.3E+00	九州環境管理協会
2 F敷地沖合10 km付近(T-B4)	カナガシラ(全体)No.1	2022/12/20	2.0E-02	4.5E+00	KANSOテクノス

- ・核種毎の半減期：Sr-90(約29年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<:小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・Csは可食部(筋肉)で測定、Srは骨を含む魚全体(内臓以外)で測定。
 - ・ $0.0E\pm 0$ とは、 $0.0\times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。
- (例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31, $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1, $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。